議事要旨(2) のれんに関するリサーチ・ペーパー

冒頭、小賀坂副委員長より、のれん及び減損に関する定量的な調査について、リサーチ・ペーパーの公表を検討している旨が説明された。その後、川西常勤委員よりリサーチ・ペーパー案の内容について、審議資料に基づき詳細な説明がなされた。

説明に対する委員からの主なコメントと、それらに対する事務局からの回答は次のとおりである。

- ある委員より、次のコメントがあった。
  - 欧州財務報告諮問グループ（EFRAG）の公表資料では、リサーチ・ペーパー案に記載のある、期首残高に対するのれんの費用化額の割合について、その逆数をとることにより算出された想定される耐用年数の記載はなされないのか。

  これに対して、事務局より、次の回答がなされた。
  - 未確定ではあるが、EFRAG の最新のドラフトにおいては、期首残高に対する費用化額の割合についての記載はあるものの、EFRAG 内の一部で、想定される耐用年数という表現は、耐用年数がないのれんに対して不適当であるという意見があり、想定される耐用年数についての記載はなされていない。

以　上

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。